



海外大学リーダー育成アメリカ研修

(プログラムの流れ・紹介)

- 1日目 成田空港出発、サンフランシスコ空港到着、オリエンテーション(ホストファミリーと対面)
- 2日目 ホストファミリーとサンフランシスコ近郊を観光
- 3～7日目 大学での講義を体験、キャンパスツアーや大学内でのアクティビティ
(ホストファミリーによっては大学の後に観光に連れて行ってくれます)
- 8,9日目 サンフランシスコ空港出発、成田空港到着、到着次第解散

感想

今回この海外リーダー育成アメリカ研修に参加して、私の海外に対する見方は大きく変わりました。以前までは海外に行くことや海外について知ることには前向きではなかった私が、この研修に参加したことで、またアメリカに行きたい、大学の留学制度を使って本格的に海外で生活し、学びたいと思うようになりました。そんな有意義なものとなった研修の中で、特に心に残っているものは、自分の海外への無知さと、英語は何とかなるということです。

1つ目の自分の海外への無知さとは、私たちは日本に住んでいる中で海外について触れることは少なくないと思いますが、ニュースなどで見聞きする海外の様子や話は、実際のものとは全く違うということです。当然のことを言っているように聞こえるかもしれませんが、これが実際に海外に行ってみて一番感じたことです。映画の舞台のような街並みが実際にある、アメリカの食事は思っている以上に量が多いなど実際に行かなければ分からないことを知ることが出来ました。それは非常に貴重な体験だった感じています。

2つ目の英語は何とかなるとは、たとえば英語が全然出来ずに海外の人とのコミュニケーションが不安だったとしても、意外と意思疎通はできて何とかなるということです。実際、私は学校の英語の成績もあまり良くなく、英語、特に英会話などは非常に苦手で、それを改善できないかという期待も込めてこの研修に参加したのですが、行って数日で英語が聞き取れるようになりました。初日は聞き取るのが難しかった英語の発音が2日目3日目になると自然に聞こえてくるようになり、最終的にはほとんど聞き漏らさなくなりました。これは私に限った話ではなく、研修に参加した他のメンバーも同じでしたし、あと1週間いればもっと上達できるのにと現地の大学生に言われるほどでした。

私にとって海外への後ろ向きな思いをなくすことができたこのアメリカ研修は、とても貴重な体験でした。行かせてくれた両親、アメリカまで帯同して私達を支えてくれた先生方、ホストファミリー、現地の大学生の皆さんに深く感謝します。本当にありがとうございました。